

2026年度 助成団体「募集要項」

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団は、1989年の設立以来、地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対する助成事業を行っております。
2026年度助成事業として、以下要項により助成団体を募集します。

1. 募集要項

1. 助成内容： ・ 永年地域文化の振興に寄与してこられた団体、とりわけ地域の音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野において努力されている諸団体の活動に対して助成支援を行う。
2. 助成対象： (1) 国内の団体・法人が、日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた、公演・美術展等。
(2) 前項の公演・美術展等は、2026年度（2026年4月1日～2027年3月31日まで）に開催もしくは会期が開始するものとする。
3. 募集部門： ・ 音楽部門、美術部門、演劇部門、伝統芸能部門、の4部門。
4. 応募資格： (1) 音楽部門、演劇部門、伝統芸能部門は、アマチュアの団体・公演に限る。
(2) 美術部門は地域の人に優れた美術品を鑑賞する機会を提供する活動としているので、アマチュアとは限定しない。
(3) 過去に当財団の助成を受けた団体は、前回助成を受けた年度から、少なくとも5年超経過していること。
5. 募集期間： ・ 2025年8月1日～11月28日（締切日消印有効）
6. 応募方法： ・ 当財団事務局宛に、以下の書類を郵便または宅配便により提出する。
(期間厳守にてお願いいたします)
① 所定の「助成申請書」
② 必要添付資料
7. 助成要件： (1) 公演・美術展等を実施する際、チラシ・ポスター・プログラム等に、当財団から助成を受けている旨を表示する。
(2) 助成公演・美術展等が終了後、速やかに当財団所定の結果報告書を提出する。
8. 助成決定： (1) 提出書類にもとづく選考委員会の審査を経て、2026年3月に決定の予定。
(2) 決定次第、当財団より各申請者宛に郵便で通知する。
9. 助成金交付： ・ 原則として公演・美術展等が開催される前月に指定の口座に振込む。

2. 応募書類の入手方法

- ・ 応募書類は以下のウェブ・サイト（当財団のホームページ）の「募集要項」の欄にExcel形式で掲示してあります。コピー（ダウンロード）してお使い下さい。

<https://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp>

- ・ 上記以外の場合は、電話あるいはファックスで当財団事務局までご照会下さい。

3. 提出先・問合せ先（当財団事務局）

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団 事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-4 日本橋ビル
TEL : 03-3272-6993
FAX : 03-3272-6994
<https://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp>

（注）お問合せは電話でお願いいたします。

4. 申請にあたっての留意事項

(1) 助成対象公演等の具体例

- ・ 当財団の助成事業の具体的な対象・内容は、以下①～④のとおりです。
- ・ 過去5年間の助成対象公演・美術展等の実例が、当財団ホームページの「助成実績検索」の欄でご覧になれますので、参考にして下さい。

① 音楽部門……地域で継続的に活動しているアマチュアの音楽団体の公演
例：オーケストラ、オペラ、合唱、吹奏楽、音楽祭等

② 美術部門……地域の人々に優れた美術品の鑑賞の機会を提供する美術活動等
例：企画展、公募展、芸術祭等

③ 演劇部門……地域で継続的に活動しているアマチュアの演劇団体の公演
例：一般劇・現代劇、ミュージカル、演劇祭等
（注：ダンス、パフォーマンスなどは原則として対象としておりません。）

④ 伝統芸能部門……各地の伝統芸能の伝承と保存、後継者の育成を図るための公演。祭礼での奉納神事や伝統行事は対象となります。
例：伝統芸能祭、舞踊等、能・薪能、人形浄瑠璃、太鼓、お囃子、獅子舞、農村歌舞伎、神楽・雅楽等
（注：永い伝統にもとづかない創作芸能・イベント・町おこしなどは対象となりません。）

(2) 助成対象・応募資格について

- ・ 助成の対象は、個別の公演・美術展等に係る費用全般です（会場費、衣装・用具等の新調・修復費等）。年間を通しての団体活動費や一般的な備品購入費などは対象となりません。
- ・ 助成の対象は「団体」「国内」です。「個人」「海外」は対象となりません。
- ・ 音楽部門・演劇部門・伝統芸能部門はアマチュアの団体・公演に限っておりますが、これは、主催者も出演者もアマチュア、非営利団体ということが原則です。
ただし、プロのゲストや指導者（例：指揮者・ソリスト・演出家・太夫等）を招いたり、他のプロ（例：オーケストラ）と共演することは、公演の主体が一般的なアマチュアの団体である限り応募に問題はありません。「助成申請書」にその内容が分かるように記載して下さい。
- ・ 地方自治体やNPO法人および実行委員会が企画、主催、運営に携わっていても、応募に問題はありません。
- ・ 4つの部門に共通して、次のような例は原則として対象となりませんのでご注意下さい。
 - ・ 予算上、資金不足の生じない黒字の公演・美術展等
 - ・ 地域性が希薄なもの
 - ・ 習い事、稽古事、教室など特定の仲間、同好の士の発表会、展示会
 - ・ 学校の行事・部活動・課外活動・発表会
 - ・ 企業・サークルなど限定された集団内での活動
 - ・ 地域の一般市民の参加機会や鑑賞機会が認められないもの
 - ・ 文化・芸術として相応の水準が認められないもの、あるいは明確でないもの
- ・ なるべく広く助成対象を募るという趣旨から、当財団が近年（過去5年）助成した実績のある団体は、原則として、いったん対象から除外させていただいております。今回につきましては、2021年度以降、当財団が助成した団体は、今回の募集対象から外れますのでご了承下さい。
- ・ 申請に当たって、推薦は必須ではありません。
- ・ 当財団の助成金と他の助成団体の助成金・協賛金を重複して受領されても、当財団は差し支えありません。ただし、申請書および結果報告書で他の助成金の内容をご報告いただきます。

(3) 応募方法について

- ・ 「助成申請書」はご捺印の上、必ず郵便または宅配便でご提出下さい。
電子申請（メール）や Fax、および持参による直接提出には対応してしておりませんので、ご了承下さい。なお、募集期間を経過した申請書は応募資格対象外となりますので、余裕をもって発送して下さい。
- ・ 「助成申請書」には原則、以下の資料を添付して下さい。

- ・ 申請対象公演・美術展等の企画書
- ・ 過去の公演・美術展等のプログラム（図録は除く）（3年分）
- ・ 団体の決算書・会計報告書（2年分）
- ・ 団体の規約（定款、寄付行為、団員規約、会則等）

（上記書類の提出が難しい場合は、助成申請書にその旨を付記下さい）

- ・ その他、適宜の資料、記事、DVDなど、選考の参考となるものは、申請書の記載と重複しても結構ですので、添付して下さい。
- ・ 提出された応募資料は返却致しませんのでご了承下さい。
- ・ 提出書類はホチキス留めせず（クリップ等使用）ご提出下さい。
- ・ 「助成申請書」はそのまま選考書類となります。別紙を使用し本文に「別紙参照」とだけ記載されると選考が困難になります。別紙を使用される場合でも「助成申請書」の該当欄には最低限の要旨を記載して下さい。
- ・ 「助成申請書」をパソコン入力する場合、行間や字の大きさなどは適宜変更されても構いません。ただし、各々のページと欄の順序・配列は変更せず、A4版4枚となるようにお願いします。

(4) 選考・助成決定について

- ・ 1件当たりの助成金上限額は特に定めておりません。近年の実績は、1件当たり20万円から70万円程度の助成が多くなっております。
- ・ 選考倍率は年度ごと、部門ごとに異なります。ちなみに近年は、全体で5倍程度の倍率で推移しております。
- ・ 助成団体にお集まり頂いて行う助成金贈呈式は特に予定しておりません。
- ・ 当財団の助成対象となった場合、その公演・美術展等の内容（団体名、公演名、日付、会場等）を当財団のホームページおよび資料に掲載させていただきます。
- ・ 「助成申請書」提出後、公演・美術展等の日時・会場・内容などに変更が生じた場合は、直ちに当財団事務局まで連絡（Fax等にて）下さるようお願いいたします。
- ・ 選考の経緯、当否理由は、当否の如何にかかわらずお答えしておりませんのでご了承下さい。

(5) その他留意事項

- ・ 「三菱UFJ」の名称が付く財団法人は複数あります。申請にあたり再度ご確認ください。

以上

「助成申請書」の記入要領

＜助成申請書の記入欄 No.1～22について＞

1. 団体名 :
・ 団体名はフルネームで記入し、必ずフリガナをふって下さい。
・ 団体としての印章を特に作られていない場合は、団体名の後の㊟欄はご捺印いただかなくて結構です。
・ <本拠地>の欄は、当財団の統計管理上ご記入いただくものです。団体の活動の本拠としている都道府県名および市区町村名をそれぞれ一つだけご記入下さい。（団体の住所、所在地と異なっても結構です）
2. 代表者 :
・ 代表者の方は、必ずご捺印下さい。
・ ※ご捺印頂いた印章は助成決定後に必要となりますのでご注意ください。
・ なお、パソコン等で作成された電子印鑑はご遠慮下さい。
・ 役職の欄には、会長、団長、代表、主宰などの役職名をご記入下さい。
3. 連絡担当者 :
・ 当財団からの電話などによる連絡は、まずこの連絡担当者宛にいたしますので、日中でも連絡が付く電話番号(携帯等)をご記入下さい。
・ 特に役職を設けられていない場合は、役職の欄に、事務局、広報、総務、会計、制作、学芸員、担当など、適宜ご記入をお願いします。
・ 自治体や文化施設管理団体などの中にご連絡担当者がいらっしゃる場合は、部署名もご記入下さい。
4. 郵便送付先 :
・ 選考結果をお知らせする通知をはじめ、当財団からお送りする各種郵便物の送付先宛名を○印でご指定下さい。
12. 設立の経緯 :
申請者が美術館等の指定管理者等の場合は、美術館の設立についての記載に続き、指定管理受託の経緯も記載してください。
18. 予算概要 :
・ 今回の申請対象公演・美術展等の予算の概要をご記入下さい。
・ 金額の単位を右上のカッコ内にご記入下さい。（例：円、千円、万円）
・ 音楽部門および演劇部門については、入場料収入の内訳が一般販売分と団員販売分（いわゆるチケットノルマ等）に分けられる場合は、適宜カッコ内を使用してご記入下さい。
・ 当財団への本件申請は、この予算には計上しないで下さい。
・ 他団体からの補助金・助成金などの収入は個別団体ごとにご記入下さい。
また各々の状況に応じ、申請中・申請予定・決定済み、等をご記入下さい。

- ・この予算概要の表で黒字の公演・美術展等は助成の余地がないため、助成の対象となりません。また、本件助成金の額は、この予算の赤字額の範囲内で検討することとなります。
- ・「団員負担」は、検討に際しては、赤字額として取扱います。

19. 運営形態など :
- ・必ずしも全ての団体・公演等にフィットする設問となっていないかもしれませんが、それぞれの設問に○印でご回答下さるようお願いいたします。各々の設問の「説明」欄は、適宜、補足説明用にご使用下さい。
21. 共催者、協賛者、後援者、および推薦者等 :
- ・それぞれ、該当がある場合のみご記入下さい。特になければこの欄の記入は不要です。
 - ・「推薦者」は、この申請に対し教育委員会など自治体の推薦書が付く場合に、その名称をご記入下さい。推薦書は、別途添付して下さい。
22. 当財団の助成事業を知った経緯
- ・左記の経緯について1～5のいずれかに○印のうえ、適宜ご記入ください。

<申請書の印刷> ・ 申請書は片面印刷でA4版4枚として下さい（両面印刷はご遠慮下さい）。

<団体名の記入> ・ 2～4 ページ目の最上段にも、それぞれ団体名をご記入下さい。

<財団名の確認> ・ 名称に「三菱UFJ」が付く財団は、現在6つあります。当財団は「三菱UFJ信託地域文化財団」です。提出の前に今一度ご確認ください。

<チェック項目> ・ 「募集要項」および以下の項目をもう一度チェックの上、ご提出をお願いいたします。

- ☐ 日付（1枚目の右上）は記入されていますか？
- ☐ 捺印はもれていませんか？（原則2箇所）
- ☐ 2枚目、3枚目、4枚目の最上段にそれぞれ団体名が記入されていますか？
- ☐ 予算欄の金額単位は記入されていますか？
- ☐ 別紙参照とだけ記載した欄はありませんか？
- ☐ 郵便または宅配便で提出するようにしていますか？
- ☐ A4版4枚（片面印刷）になっていますか？
- ☐ 申請書はパソコンの画面通りに印刷されていますか？
エクセルのワークシートを印刷すると、右端や下端が切れることがあります。
きちんと印刷されているか確認してください。
- ☐ 必要資料は添付しましたか？
 - ☐ 過去の公演・美術展等のプログラム（3年分）
 - ☐ 団体の決算書・会計報告書（2年分）
 - ☐ 団体の規約（定款、寄付行為、団員規約、会則等）
 - ☐ 申請対象公演・美術展等の企画書
- ☐ ホチキス留めしていませんか？
- ☐ 2025年11月28日金曜日（締切日消印有効）を厳守ください。

以上

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団「助成申請書」 <音楽部門>

2026年度 助成用

No.1

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団 御中

2025年 月 日

(1) 申請者	フリガナ 1【団体名】	㊟	<本拠地> 都道府県名: 市区町村名:	
	フリガナ 所在地	〒	Tel :	
	Web サイト		Fax :	
	フリガナ 2【代表者】	㊟	役職: 年齢: 歳	
	< 生年月日 西暦 年 月 日 > フリガナ 住所	〒	Tel or 携帯: Fax :	
	フリガナ 3【連絡担当者】		役職: 年齢: 歳	
	フリガナ 住所	〒	Tel or 携帯: Fax :	
4【郵便送付先(いずれか○印)】 1. 団体宛 2. 代表者宛 3. 連絡担当者宛 説明:				
		受付年月日		受付No.

- 注 ・ 記入要領は別紙を参照下さい。
 ・ 提出はA4版4枚です。ご捺印の上、郵便・宅配便でご提出下さい。
 ・ 添付資料：本公演の企画書、過去の公演のプログラム(3年分)、決算書・会計報告書(2年分)、団体の規約

(個人情報の取扱について)

この助成申請書に記載された個人情報は、個人情報保護法に基づき適正に管理するとともに、助成先の選考及び公表、助成金の支払い、その他助成事業に係る事務連絡等に限定して使用します。

なお、助成先の公表においては、団体名および公演(美術展等)名称を当財団のホームページに掲載する他、申請団体、都道府県の文化振興部署等関係者へ通知します。公演(美術展等)名称に個人名が含まれる場合(例えば「〇〇と歌う会」、「〇〇個展」など)は、その旨、本人の了承を得た上でご提出下さい。

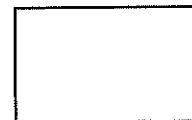
また、個人情報の本人による開示・訂正・利用停止等の取扱に関するお問い合わせ、および個人情報の取扱に関する苦情等については、当財団事務局で随時受け付けます。

<財団事務局>

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-4

TEL:03-3272-6993 FAX:03-3272-6994

2



団体名		
(3) 団 体 概 容	11【団体プロフィール】	
	・設立時期:西暦	・団員数: ・平均年齢:
	12【設立の経緯】	
	13【設立後の沿革】	
	14【最近の活動(過去1～2年、および今後1年程度)】	
15【団体の特色、および地域文化とのかかわり】		
16【年間の収支・財政の状況、および公演の資金が不足する場合の対応手段】		
17【過去の助成金受領実績(名称、時期(西暦)、金額等)】		
・当財団:		
・その他:		

団体名				
(4) 公演 内 容	18【予算概要】(今回の申請対象公演の予算)			単位()
	支出		収入	
	会場費		入場料収入	
			(一般販売分 平均@	円 × 名)
			(団員販売分 平均@	円 × 名)
			補助金(注)	
	支出合計(A)		収入合計(B)	
		収支差額(B) - (A)		
(注)・当財団への本件申請額は計上しないで下さい。 ・補助金・助成金はその名称と金額を記入の上、申請中・申請予定・決定済み等を記載下さい。				
19【運営形態など(いずれかに○印)】				
① 申請団体の主な運営主体は 1.民間 2.都道府県 3.市区町村 4.その他 説明:				
② 定期公演か単独企画か 1.定期公演 2.記念公演 3.単独企画 4.その他 説明:				
③ エキストラの参加 1.なし 2.出演者 人中 人、スタッフ 人中 人 3.その他 説明:				
④ プロの参加 1.なし 2.出演者 人中 人、スタッフ 人中 人 3.その他 説明:				
20【本公演のねらい、および助成申請理由】				
21【共催者、協賛者、後援者、および推薦者等】				
22【当財団の助成事業を知った経緯(いずれかに○印)】				
1. 当財団ホームページ 2. 自治体からの紹介() 3. 他団体からの紹介() 4. 過去申請実績あり(西暦 年) 5. その他()				

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団「助成申請書」 <美術部門>

2026年度 助成用

No.1

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団 御中

2025年 月 日

(1) 申請者	フリガナ 1【団体名】	㊟	<本拠地> 都道府県名: 市区町村名:	
	フリガナ 所在地 〒		Tel :	
	Web サイト		Fax :	
	フリガナ 2【代表者】	㊟	役職: 年齢: 歳	
	< 生年月日 西暦 年 月 日 > フリガナ 住所 〒		Tel or 携帯: Fax :	
	フリガナ 3【連絡担当者】		役職: 年齢: 歳	
	フリガナ 住所 〒		Tel or 携帯: Fax :	
4【郵便送付先(いずれか○印)】 1. 団体宛 2. 代表者宛 3. 連絡担当者宛 説明:				
		受付年月日		受付No.

- 注 ・ 記入要領は別紙を参照下さい。
 ・ 提出はA4版4枚です。ご捺印の上、郵便・宅配便でご提出下さい。
 ・ 添付資料：本公演の企画書、過去の公演のプログラム(3年分)、決算書・会計報告書(2年分)、団体の規約

(個人情報の取扱について)

この助成申請書に記載された個人情報は、個人情報保護法に基づき適正に管理するとともに、助成先の選考及び公表、助成金の支払い、その他助成事業に係る事務連絡等に限定して使用します。

なお、助成先の公表においては、団体名および公演(美術展等)名称を当財団のホームページに掲載する他、申請団体、都道府県の文化振興部署等関係者へ通知します。公演(美術展等)名称に個人名が含まれる場合(例えば「〇〇と歌う会」、「〇〇個展」など)は、その旨、本人の了承を得た上でご提出下さい。

また、個人情報の本人による開示・訂正・利用停止等の取扱に関するお問い合わせ、および個人情報の取扱に関する苦情等については、当財団事務局で随時受け付けます。

<財団事務局>

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-4
 TEL:03-3272-6993 FAX:03-3272-6994

団体名		
申請 対象 公演	(2) 5【美術展等名称】	
	6【美術展等内容】	
	7【主な作家・出品者・出品作】	
	8【本美術展等の作家・出品者・出品作等のプロフィール、および出品点数、借入先、審査員(公募の場合)等】	
	9【日時】	・ 会期: 西暦 年 月 日(曜) ～ 年 月 日(曜) ・ 開場時間: 時 分 ～ 時 分
10【会場】	・ 名称: ・ 住所: ・ アクセス(最寄り駅・所要時間等):	



団体名				
(3) 団 体 概 容	11【団体・美術館等プロフィール】			
	・団体・美術館等の設立或いは開館時期:西暦 ・職員(スタッフ)数 人(内訳:公務員 人、民間 人)			
	12【団体・美術館等の設立経緯】			
13【設立後の沿革】				
14【最近の活動(過去1～2年、および今後1年程度)】				
15【団体・美術館等の特色、および地域文化とのかかわり】				
16【年間の収支・財政の状況、および美術展等の資金が不足する場合の対応手段】				
17【過去の助成金受領実績(名称、時期(西暦)、金額等)】				
・当財団:				
・その他:				



団体名				
(4) 公演 内容	18【予算概要】(今回の申請対象公演の予算)			単位()
	支出		収入	
	会場費		入館料収入	
			(平均@ 円 × 入場者見込 名)	
			補助金(注)	
	支出合計(A)		収入合計(B)	
		収支差額(B) - (A)		
(注)・当財団への本件申請額は計上しないで下さい。 ・補助金・助成金はその名称と金額を記入の上、申請中・申請予定・決定済み等を記載下さい。				
19【運営形態など(いずれかに○印)】				
① 申請団体の主な運営主体は 1.団体・美術館等 2.指定管理者 3.本美術展等のための組織 4.その他 説明:				
② 会場(美術館等)の運営主体 1.国立 2.都道府県立 3.市町村立 4.民営 5.その他 説明:				
③ 美術展等の区分 1.企画展 2.公募展 3.芸術祭 4.その他 説明:				
④ 本美術展等の企画立案 1.団体・美術館等の独自企画 2.他との共同企画 3.委託・買取 4.その他 説明:				
20【本美術展等のねらい、および助成申請理由】				
21【共催者、協賛者、後援者、および推薦者等】				
22【当財団の助成事業を知った経緯(いずれかに○印)】				
1. 当財団ホームページ 2. 自治体からの紹介() 3. 他団体からの紹介() 4. 過去申請実績あり(西暦 年) 5. その他()				

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団「助成申請書」 <演劇部門>

2026年度 助成用

No.1

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団 御中

2025年 月 日

(1) 申請者	フリガナ 1【団体名】		⑩		<本拠地> 都道府県名: 市区町村名:						
	フリガナ 所在地		〒		Tel:						
	Web サイト				Fax:						
	フリガナ 2【代表者】		⑩		役職: 年齢: 歳						
	<生年月日 西暦 年 月 日>				Tel or 携帯:						
	フリガナ 住所		〒		Fax:						
	フリガナ 3【連絡担当者】				役職: 年齢: 歳						
	フリガナ 住所		〒		Tel or 携帯:						
					Fax:						
	4【郵便送付先(いずれか○印)】				1. 団体宛		2. 代表者宛		3. 連絡担当者宛		
説明:											
				受付年月日				受付No.			

- 注
- ・記入要領は別紙を参照下さい。
 - ・提出はA4版4枚です。ご捺印の上、郵便・宅配便でご提出下さい。
 - ・添付資料：本公演の企画書、過去の公演のプログラム(3年分)、決算書・会計報告書(2年分)、団体の規約

(個人情報の取扱について)

この助成申請書に記載された個人情報は、個人情報保護法に基づき適正に管理するとともに、助成先の選考及び公表、助成金の支払い、その他助成事業に係る事務連絡等に限定して使用します。

なお、助成先の公表においては、団体名および公演(美術展等)名称を当財団のホームページに掲載する他、申請団体、都道府県の文化振興部署等関係者へ通知します。公演(美術展等)名称に個人名が含まれる場合(例えば「〇〇と歌う会」、「〇〇個展」など)は、その旨、本人の了承を得た上でご提出下さい。

また、個人情報の本人による開示・訂正・利用停止等の取扱に関するお問い合わせ、および個人情報の取扱に関する苦情等については、当財団事務局で随時受け付けます。

<財団事務局>

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-4

TEL:03-3272-6993 FAX:03-3272-6994



団体名			
(3) 団 体 概 容	11【団体プロフィール】 ・設立時期：西暦 ・団員数： ・平均年齢：		
	12【設立の経緯】		
	13【設立後の沿革】		
	14【最近の活動(過去1～2年、および今後1年程度)】		
	15【団体の特色、劇団名の由来、および地域文化とのかかわり】		
	16【年間の収支・財政の状況、および公演の資金が不足する場合の対応手段】		
	17【過去の助成金受領実績(名称、時期(西暦)、金額等)】 ・当財団： ・その他：		

団体名				
(4) 公演 内容	18【予算概要】(今回の申請対象公演の予算)			単位()
	支出		収入	
	会場費		入場料収入	
			(一般販売分 平均@	円 × 名)
			(団員販売分 平均@	円 × 名)
			補助金(注)	
	支出合計(A)		収入合計(B)	
		収支差額(B) - (A)		
(注)・当財団への本件申請額は計上しないで下さい。 ・補助金・助成金はその名称と金額を記入の上、申請中・申請予定・決定済み等を記載下さい。				
19【運営形態など(いずれかに○印)】				
① 申請団体の主な運営主体は 1.民間 2.都道府県 3.市区町村 4.その他 説明:				
② 定期公演か単独企画か 1.定期公演 2.記念公演 3.単独企画 4.その他 説明:				
③ 申請団体以外の参加者 1.なし 2.出演者 人中 人、スタッフ 人中 人 3.その他 説明:				
④ プロの参加 1.なし 2.出演者 人中 人、スタッフ 人中 人 3.その他 説明:				
20【本公演のねらい、および助成申請理由】				
21【共催者、協賛者、後援者、および推薦者等】				
22【当財団の助成事業を知った経緯(いずれかに○印)】				
1. 当財団ホームページ 2. 自治体からの紹介() 3. 他団体からの紹介() 4. 過去申請実績あり(西暦 年) 5. その他()				

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団「助成申請書」＜伝統芸能部門＞

2026年度 助成用

No.1

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団 御中

2025年 月 日

(1) 申 請 者	フリガナ 1【団体名】 フリガナ 所在地 〒 Web サイト	＜本拠地＞ 都道府県名： 市区町村名： Tel： Fax：	
	フリガナ 2【代表者】 ＜生年月日 西暦 年 月 日＞ フリガナ 住所 〒	役職： 年齢： 歳 Tel or 携帯： Fax：	
	フリガナ 3【連絡担当者】 フリガナ 住所 〒	役職： 年齢： 歳 Tel or 携帯： Fax：	
	4【郵便送付先(いずれか○印)】 1. 団体宛 2. 代表者宛 3. 連絡担当者宛 説明：		
		受付年月日	受付No.

- 注 ・ 記入要領は別紙を参照下さい。
 ・ 提出はA4版4枚です。ご捺印の上、郵便・宅配便でご提出下さい。
 ・ 添付資料：本公演の企画書、過去の公演のプログラム(3年分)、決算書・会計報告書(2年分)、団体の規約

(個人情報の取扱について)

この助成申請書に記載された個人情報は、個人情報保護法に基づき適正に管理するとともに、助成先の選考及び公表、助成金の支払い、その他助成事業に係る事務連絡等に限定して使用します。

なお、助成先の公表においては、団体名および公演(美術展等)名称を当財団のホームページに掲載する他、申請団体、都道府県の文化振興部署等関係者へ通知します。公演(美術展等)名称に個人名が含まれる場合(例えば「〇〇と歌う会」、「〇〇個展」など)は、その旨、本人の了承を得た上でご提出下さい。

また、個人情報の本人による開示・訂正・利用停止等の取扱に関するお問い合わせ、および個人情報の取扱に関する苦情等については、当財団事務局で随時受け付けます。

＜財団事務局＞

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-4

TEL:03-3272-6993 FAX:03-3272-6994



団体名		
申請 対象 公演	(2) 5【公演等名称】	
	6【公演内容】	
	7【主な出演者】	
	8【本公演の主な出演者のプロフィール、活動実績】	
	9【日時】	・ 公演日：西暦 年 月 日（ 曜） ～ 年 月 日（ 曜） ・ 公演時間： 開場： 開演： 終演：
10【会場】	・ 名称： ・ 住所： ・ 座席数： ・ 入場者見込み： ・ アクセス（最寄り駅・所要時間等）：	



団体名			
(3) 団 体 概 容	11【団体プロフィール】 ・設立時期:西暦 ・団員数: ・平均年齢:		
	12【設立の経緯】		
	13【設立後の沿革】		
	14【最近の活動(過去1～2年、および今後1年程度)】		
	15【団体の特色、および地域文化とのかかわり】		
	16【年間の収支・財政の状況、および公演の資金が不足する場合の対応手段】		
	17【過去の助成金受領実績(名称、時期(西暦)、金額等)】 ・当財団: ・その他:		

団体名				
(4) 公演 内容	18【予算概要】(今回の申請対象公演の予算)			単位()
	支出		収入	
	会場費		入場料収入	
			(平均@ 円 × 入場者見込 名)	
			補助金(注)	
	支出合計(A)		収入合計(B)	
		収支差額(B) - (A)		
(注)・当財団への本件申請額は計上しないで下さい。 ・補助金・助成金はその名称と金額を記入の上、申請中・申請予定・決定済み等を記載下さい。				
19【運営形態など(いずれかに○印)】				
① 申請団体の主な運営主体は 1.民間 2.都道府県 3.市区町村 4.その他 説明:				
② 定期公演か単独企画か 1.定期公演 2.記念公演 3.単独企画 4.その他 説明:				
③ 神事か一般公開か 1.祭礼奉納神事 2.祭礼以外の神事 3.一般公演 4.その他 説明:				
④ プロの参加 1.なし 2.出演者 人中 人、スタッフ 人中 人 3.その他 説明:				
⑤ 無形文化財の指定認定等 1.国 2.都道府県 3.市区町村 4.その他 5.指定認定等なし 説明:				
20【本公演のねらい、および助成申請理由】				
21【共催者、協賛者、後援者、および推薦者等】				
22【当財団の助成事業を知った経緯(いずれかに○印)】				
1. 当財団ホームページ 2. 自治体からの紹介() 3. 他団体からの紹介() 4. 過去申請実績あり(西暦 年) 5. その他()				